

★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績状況と効果検証★★

N o	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
1	小さな拠点における衛生関連備品購入	①拠点施設内での新型コロナウイルス感染症対策 ②村民(施設利用者)	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) 体温検知カメラ3台 498,000円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R4.4.1	R5.3.31	498,000	村民が利用する施設内に体温検知カメラを設置したことで、新型コロナウイルスの感染及びクラスターの発生を未然に防ぐことができた。
2	コロナウイルス感染症予防事業	①新型コロナウイルス感染症第6波から現在の第7波時期も感染症拡大が継続しているが、常勤医が不在の本村においては医薬品店もなく、今後も感染症を予防等をしてもらうために、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する消耗品を支給する。また、自宅療養等で必要となるパルスオキシメーターの貸与及び簡易検査キット提供のために必要最低限の資材を確保し対応に備える。 ②村民全体	(需用費) 携帯式消毒スプレー 475,200円 除菌シート 628,518円 不織布マスク 843,480円 配布用袋 26,511円 パルスオキシメーター 198,000円 簡易検査キット 187,000円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R4.9.28	R4.10.20	2,358,709	新型コロナウイルス感染症拡大予防のための消耗品を村民に支給したことで、村民の感染抑止に貢献した。また、自宅療養等で必要となるパルスオキシメーターの貸与及び簡易検査キット提供により、常勤医が不在の本村において、必要最低限の対応ができた。
3	高校生等物価高騰対策事業	①コロナ禍において、高校生等が原油価格高騰により値上がりがした通学費用、また寮・下宿代の一部助成し、高校生等を保護する世帯の負担軽減を行い、原油価格高騰化での生計の安定化を図る。 ②高等学校及び高等専門学校の学生	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 通学等助成(37名) 1,332,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	1,332,000	高校生等が安心して教育が受けられるように通学費用、また寮・下宿代の一部を助成し、高校生等を保護する世帯の負担軽減を行ったことによりコロナ禍において経済的な理由で退学することを防止することができた。
4	デジタル田園都市国家構想推進交付金	①コロナ禍で地方移住を検討する人へ空き家バンクを紹介することで、アフターコロナも見据え、人口増加に繋げていく。 ②地方公共団体、移住者、空き家所有者	(需用費) (委託料) 移住定住特設サイト機能拡張 2,799,500円 サイト維持管理 1,460,800円 物件調査 40,000円 (工事請負費) (備品購入費) タブレット、HDD、デジタルカメラ等 229,163円 家屋撮影用カメラ等 469,700円 (負担金、補助金及び交付金) (その他) 情報発信用AdobeCreativeCloud 229,640円	R4.4.1	R5.3.31	5,228,803	空き家バンクのサイトを作成したことで、コロナ禍等を理由に移住を希望している方へ紹介することができた。また、アフターコロナを見据え、サイトを維持・管理することで、今後の移住者の増加に繋げていく。
5	営業時間短縮要請協力金	①コロナ禍において飲食店に対する営業時間短縮要請に協力した事業者へ協力金を支給することで、感染症拡大防止ならびに感染クラスターの抑制を行う ②要請協力事業者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 営業時間短縮協力金(5事業所) 1,089,600円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	1,089,600	飲食店に対し、営業時間短縮要請協力金を支給した結果、村内の新型コロナウイルス感染拡大を防ぐことができた。
6	二十歳のつどい新型コロナ感染予防対策事業	①二十歳のつどい(旧成人式)が安全に開催できるように新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底する。 ②村民(二十歳のつどい対象者及び来賓等)	(需用費) フェイスガード 9,240円 抗原検査キット 93,500円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R4.4.1	R5.3.31	102,740	二十歳のつどいで、成人者等の抗原検査及びフェイスガードの装着等を実施したことにより、新型コロナウイルス感染の未然防止となり、クラスターの発生がなかった。

★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績状況と効果検証★★

N o	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
7	外出支援サービスにおける燃料化価格高騰対策事業	①コロナ禍、外出困難な要援護高齢者が利用できる外出支援サービスにおいて燃料価格が上昇し業務委託先の経営を圧迫していることから、その影響を軽減するために委託先へ補助金を支給し、支援やサービスを必要とする方が安心して利用できる体制を維持する。 ②外出支援サービス業務委託先	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 運行車両3台 180,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.29	180,000	村が委託している外出支援サービスの燃料費を支援したことで、安定したサービスを継続することができた。結果、不要な外出を抑え、村内の新型コロナウイルスの感染を防ぐことができた。
8	産山学園給食費補助事業	①児童生徒等が安心して給食が食べられるように給食費保護者負担金の一部助成し、児童・生徒を保護する世帯の負担軽減を行い、コロナ禍、原油価格高騰化での生計の安定化を図る。 ②児童・生徒を保護する世帯	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) 児童(69名) 1,470,300円 生徒(36名) 910,800円	R4.4.1	R5.3.31	2,381,100	小中学生が安心して給食を食べられるように給食費の一部を助成し、小中学生を保護する世帯の負担軽減を行ったことにより、コロナ禍における経済的な負担を軽減することができた。
9	医療機関等への新型コロナウイルス感染症対策支援 産山村診療所特別繰出	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、通常診療を継続させるための支援や、予防接種等に係る緊急な体制整備に対して支援する。 ②産山村診療所	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) ワクチン接種業務 1,900,000円	R4.6.24	R5.3.23	1,900,000	新型コロナのワクチン接種体制を支援したことによって、診療所内での新型コロナウイルスの感染を防ぐことができ、通常診療を継続することができた。
10	地域介護予防活動での感染予防対策事業	①コロナ禍において感染予防のため、外出を控え在宅を余儀なくされる高齢者に対し、安否確認に合わせ村が啓発している「スロー筋トレ体操」や介護予防事業で実施している「介護予防体操」を周知しつつ、運動不足状態の解消に向けた積極的な普及活動及び要介護状態への進行の予防を行う。 ②見守りセンサー設置者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 見守りセンサー設置 1,155,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.30	1,155,000	コロナ禍により、感染防止のために外出を控え、在宅を余儀なくされた高齢者宅に見守りセンサーを設置したことで、高齢者の安否確認を行うことができた。
11	公共的空間安全・安心確保事業(福祉有償運送)	①新型コロナウイルス感染症感染症拡大を防止するための3密回避対策として、外出支援事業(福祉輸送)における輸送形態(乗車人数制限)を設けたため、新たに福祉車両を購入することで、住民が安心して病院受診等に利用できる環境を整える。 ②外出支援サービス利用認定者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) 福祉輸送車両1台 2,750,000円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R4.5.2	R4.12.1	2,750,000	新型コロナウイルス感染予防のため福祉車両の乗車人数を制限し、新たに福祉車両を導入したことで、高齢者等の3密による感染リスクを軽減することができ、診療所等を安心して利用できる環境を作った。
12	乳幼児・児童・生徒医療費等助成支援事業	①幼児・児童・生徒の疾病の医療費の一部を助成し、子育て世帯の負担軽減を行い、コロナ禍での生計の安定化を図る。 ②子育て世帯	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) 養育世帯の医療費助成 3,906,808円	R4.4.1	R5.3.20	3,906,808	コロナ禍にあっても、医療機関への適宜受診ができるよう子育て世帯の負担軽減を下支えた結果、例年同様の利用が確認できた。

★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績状況と効果検証★★

N o	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
13	デジタル田園都市 国家構想推進交付 金	①新型コロナウイルス感染症終息後の村内経済回復のため、村営堆肥製造施設のデジタル化により、本村の循環型農業の確立を図る。 ②産山村堆肥製造施設	(需用費) (委託料) 基礎工事設計 638,000円 (工事請負費) トラックスケール、計量システム整備 9,350,000円 トラックスケール基礎工事 6,173,644円 (備品購入費) トラクター、スプレッダー 23,320,000円 ホイールローダー 12,078,000円 (負担金、補助金及び交付金) (その他) 堆肥分析 3,000円	R4.4.1	R4.9.30	51,562,644	コロナ禍により落ち込んでいる村内経済回復のため、村営堆肥製造施設をデジタル化したことで、本村の循環型農業を確立することができた。
15	村外学生生活支援 (家賃等給付金)事業	①大学生等が原油価格高騰等により値上がりした寮・下宿・アパート代等の一部助成し、大学生等を保護する世帯の負担軽減を行い、コロナ禍、原油価格高騰化での生計の安定化を図る。 ②文部科学省認定の国公私立大学(短期大学含む、大学院生除く)、高等専門学校(4・5年生)及び専修学校(専門学校等)の学生	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 家賃助成(22名) 1,760,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	1,760,000	大学生等の家賃の一部を助成し、大学生等を保護する世帯の負担軽減を行ったことにより、コロナ禍における経済的な負担を軽減することができた。
16	生活者・事業者支援 商品券	①コロナウィルス感染症拡大の中、原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者及び事業者の負担軽減のため日用品及び燃料費等の購入費用を支援する ②村民及び村内事業者	(需用費) 商品券印刷 141,665円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) 商品券 8,382,000円 郵送 242,761円	R4.4.1	R5.3.31	8,766,426	コロナ禍における村民の経済的負担を軽減するため、村内で使用できる商品券を支給したことで、生活者・事業者ともに経済的負担を軽減することができた。
18	デジタル田園都市 国家構想推進交付 金	①新型コロナウイルス感染防止及びデジタル化の推進により、産山学園全ての児童・生徒の情報をデータベース化し、各種情報を共通様式にて一元管理することにより教職員間の情報連携、保護者と学校との相互連携を図るとともに、3密の軽減を図る。 ②産山学園	(需用費) (委託料) システム設定 220,000円 ICT支援員派遣 3,300,000円 校務支援システム 2,640,000円 校務支援システム保守 1,227,600円 (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) パソコンリース(30台) 938,100円	R4.4.1	R5.3.31	8,325,700	新型コロナウイルス感染防止のため、学校での生活や授業が制限される中、児童・生徒の情報をデータベース化し、各種情報を一元管理したことにより、教職員間の情報連携、保護者と学校との相互連携による3密が軽減された。
19	原油価格・物価高騰 対策緊急支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大及び経済情勢の変動による原油価格や農業資材等の高騰の影響を受ける村内の農畜産物又は特用林産物生産農家の負担軽減と営農の継続を図るため、自己の農産物販売金額に応じた支援金を交付する。 ②村内に住所を有する農畜産物又は特用林産物生産農家及び村内に主たる事業所を置く法人	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 支援金 14,880,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	14,880,000	コロナ禍による原油価格や農業資材等の高騰の影響を受けた、村内の農畜産物又は特用林産物生産農家に対し、支援金を支給したことにより、経済的負担軽減が図れ、営農を継続することができた。
20	デジタル田園都市 国家構想推進交付 金	①コロナウィルス感染症拡大防止のため情報伝達・取得の地域格差及び世代間格差をなくすことを目的に、H23年から阿蘇市と共同でIP告知端末を各家庭に導入。本事業はIP告知端末等の更新に必要なシステムの更新業務を行い、地域社会のデジタル化を継続していく。 ②村民(地方公共団体)	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) システム更新負担金 15,813,644円 (その他)	R4.7.26	R5.3.31	15,813,644	新型コロナウイルス感染防止のために在宅する村民が増加した中、各家庭にIP告知端末を導入したことにより、地域格差等の無い情報伝達が行われた。

★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績状況と効果検証★★

N o	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
21	村内商品送料支援事業	①原油価格高騰及び新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている村内商工事業者の負担を軽減するため、商品の配達料の全額を補助し、村内事業者の事業継続を支援する。 ②村内事業者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 商品配達料補助(13事業所) 3,068,286円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	3,068,286	新型コロナウイルス感染症の影響による村内商工事業者の売り上げ急減を抑制することができた。また、通信販売等の促進にもつながり、事業終了後も、アフターコロナを見据えた消費者の通信販売利用に繋がっている。
22	特定事業所継続維持支援事業	①売り上げが減少し、R4年の法人税が非課税となり、かつ従業員を20人以上雇用するコロナウイルス感染症による村内経済への影響及び雇用規模が大きな事業所に事業継続維持支援金を給付することで経営への影響を軽減し、事業継続の下支えを目的とする。 ②事業所	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 支援金(2事業所) 8,000,000円 (その他)	R4.10.3	R4.12.31	8,000,000	雇用規模が大きな事業所にとって、経営への影響を軽減し、事業継続の下支えの一助となった。
23	高齢者向け地域活性化事業	①地域内利用商品券を発行することで、生活用品等のコロナ禍における物価高騰の影響を緩和と、新型コロナウイルス感染症拡大を防止できる日常生活用品の購入による村民の生活の安定を維持する。 ②村民(70歳以上)	(需用費) 商品券印刷 88,000円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) 商品券支給(600円×2,346枚) 1,407,600円	R4.8.25	R5.1.24	1,495,600	コロナ禍における高齢者の生活の安定を維持するため、村内で使用できる商品券を支給したことで、高齢者・事業者ともに経済的負担を軽減する事ができた。
24	高校生等がんばれ助成支援事業【追加拡充】	①コロナ禍においても高校生等が安心して教育が受けられるように通学費用、また寮・下宿代の一部助成し、高校生等を保護する世帯の負担軽減を行い、原油価格高騰化での生計の安定化を図る。 ②高等学校及び高等専門学校の学生	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 通学等の助成(37名) 3,108,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	3,108,000	高校生等が安心して教育が受けられるように通学費用、また寮・下宿代の一部を助成し、高校生等を保護する世帯の負担軽減を行ったことによりコロナ禍において経済的な理由で退学することを防止することができた。
25	防災活動支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため災害発生時の指定避難所における3密防止、間隔が広く取れる体育館での避難所運営を推進する。また板張りでの避難による体調不良を防ぐため、エアーマットを活用し、感染防止を図るとともに健康管理を徹底する。 ②指定避難所	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) エアーマットレス(100枚) 407, 000円 担架付エアーマットレス(20枚) 726,000円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R4.12.15	R5.1.26	1,133,000	大雨等の住民避難時にエアーマットレスを使用することで、避難所での新型コロナウイルス感染防止だけでなく、体調不良も防ぐことができた。
26	公共施設等感染予防管理維持体制持続化支援	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業活動に支障が生じている公共施設の指定管理者及び受託団体に対し、支援金を給付し公共施設等の管理維持を支援する。 ②指定管理者及び受託団体	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 支援金(2事業者) 4,000,000円 (その他)	R4.12.5	R5.1.31	4,000,000	指定管理者等に支援金を支給したことで、コロナ禍においても、公共施設等の管理維持体制を継続できる体制を整えることができた。

★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績状況と効果検証★★

N o	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
27	エネルギー・食料品 価格等の物価高騰 に伴う低所得者世 帯支援	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、エネル ギー食料品等の物価高騰の影響を著しく受けた低 所得者世帯への負担を軽減するため、給付金を支 給し、支援する。 ②低所得世帯	(需用費) 封筒印刷 14,245円 (委託料) システム改修 818,400円 (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 給付金(536世帯) 8,040,000円 (その他) 郵送 78,068円	R4.12.1	R5.3.31	8,950,713	コロナ禍における低所得者世帯の生活 の安定を維持するため、給付金を支給し たことで、経済的負担を軽減する事がで きた。
28	介護・障がい者施設 等への光熱費支援 事業	①新型コロナウイルス感染症拡大により、物価高騰 等の影響を受けている公立施設を含まない介護・ 障害福祉サービス事業所に対して、入浴サービ ス等に係る光熱費の価格高騰分の一部を助成する。 ②事業所	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 光熱費(3事業所) 900,000円 (その他)	R5.2.22	R5.3.15	900,000	公立施設を含まない介護・障害福祉サー ビス事業所にとって、経営への影響を軽 減し、事業継続の下支えの一助となっ た。
29	地域公共交通や地 域観光業等に対す る支援	①コロナ禍において、エネルギー食料品等の物価 高騰分が経営を圧迫しており、事業継続が困難に なりうる村内事業所(飲食店業等)の負担を軽減す るため、給付金を支給し、支援する。 ②事業所(飲食業、観光業等)	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 給付金(飲食店11) 1,650,000円 給付金(特定事業所3) 1,350,000円 (その他)	R4.12.27	R5.1.31	3,000,000	コロナ禍により、飲食業及び観光業の経 営は圧迫されており、給付金を支給する ことで経済的負担を軽減し、事業継続の 下支えの一助となった。
30	産山村畜産経営持 続化支援事業	①コロナ禍において、飼料価格の高騰と繁殖牛の 取引価格の下落が著しく、村内畜産農家の経営存 続が危ぶまれる状況にあるため、村内畜産農家の 支援や強靱な営農基盤の確立による持続的な畜産 経営の安定を図るため、繁殖雌牛の導入経費の一 部を支援する。 ②畜産農家	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 支援金(19頭) 950,000円 (その他)	R4.4.1	R5.3.31	950,000	新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴 い、村内畜産農家による繁殖雌牛の導 入に係る経費の一部を支援したことによ り、畜産経営の継続と飼養頭数の維持に 貢献できた。